

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	LA110	科目名	フレッシュマンゼミ	担当者名	芳賀 他専任
授業の概要	「大学生活に慣れること」および「2年間の学生生活の見通しをたてる」ことに主眼をおく。勉学の方法、生活状況等のすべての面を含んだ充実した学生生活を送るためのガイダンス授業であり、共通基礎科目として広く教養を身につけていく準備のための授業である。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・大学の様々なシステムを知り、活用するスキルを磨くことができる。 ・学生振り返り記録システム(学修ポートフォリオ)の活用法を身につける。 ・基本的なスタディ・スキルを身につけることができる。 ・広く社会に興味・関心を持ち、社会の一員としての責任と義務を自覚し行動に移すことができる。危機管理について考えることができる。 				
DPの観点	①聴く力(30)、⑤社会性(30)、⑨主体性(40)				
授業時間外学修(予習・復習)	<ul style="list-style-type: none"> ・授業前に学生便覧を読む時間を確保し、履修をはじめとする大学生活全般について理解する。 ・発表の授業の際は、レジュメや発表原稿作成のための準備時間を設ける。 ・毎回の授業準備としてインターネットを利用して情報収集をする。予習・復習をそれぞれ2時間程度行うこと。 				
フィードバックの方法	毎回の授業振り返りシートに、チューターよりコメントを付してフィードバックを行う。				
単位認定の要件	様々な講義・演習を毎回積み重ねることで単位が認定される。レポート発表前は十分な準備を行うこと。				
評価の方法・割合(%)	期末レポート40%、授業内提出物30%、授業内活動30%				
履修上の注意事項	授業への積極的な参加が求められる。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			ロイロ、LINE等登録、チューター面談、前期目標の入力	①⑤⑨	リアクションペーパー
2			エンカウンター(新入生同士の交流)	①⑤⑨	リアクションペーパー
3			キャリア形成について(キャリアサポ紹介)	①⑤⑨	リアクションペーパー
4			本学の歴史について	①⑤⑨	リアクションペーパー
5			PROG実施	①⑤⑨	リアクションペーパー
6			年金セミナー	①⑤⑨	リアクションペーパー
7			いじめについて	①⑤⑨	リアクションペーパー
8			ストレスを軽減するための方法	①⑤⑨	リアクションペーパー
9			レポートの書き方	①⑤⑨	リアクションペーパー
10			プレゼンテーションの仕方について	①⑤⑨	リアクションペーパー
11			PROG解説会	①⑤⑨	リアクションペーパー
12			レポート、発表資料作成 もしくは、選挙	①⑤⑨	リアクションペーパー
13			消費者トラブルと対処法について	①⑤⑨	リアクションペーパー
14			チューター面談、前期目標の振り返り入力	①⑤⑨	リアクションペーパー
15			発表会:ゼミごとに発表会を行う	①⑤⑨	リアクションペーパー
期末試験			まとめ		

使用テキスト	随時プリント配布
参考文献 参考URL	『図解 プロが教える誤解されない話し方、炎上しない答え方』山口明雄著 ディスカヴァー・トゥエンティワン
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--